

令和3年度第10回南相馬市小高区地域協議会 会議録

- 1 日 時：令和4年2月25日（金）
午後4時00分～5時10分
2 場 所：浮舟文化会館 第1・2研修室

【出席委員名 14名】

会 長	林 勝 典	委 員	田中 由里子
副会長	阿部 貞康	委 員	小牛田 一男
委 員	橘 由美子	委 員	飯 塚 宏
委 員	小林 友子	委 員	室原 真二
委 員	今村 秀身	委 員	杉 重 典
委 員	本田 博信	委 員	末永 義人
委 員	西山 喜代子	委 員	半谷 恵美子

【欠席委員 1名】

委 員 堀内 洋伯

●南相馬市職員

小高区役所長	山田 利廣
小高区地域振興課長	佐藤 浩一
小高区市民総合サービス課長	武田 智芳
小高区地域振興課自治振興担当係長	烏中 いずみ
小高区地域振興課副主査	大場 優
小高区地域振興課副主査	原田 翔（書記）
土木課維持担当課長	高田 靖幸
土木課維持係長	折笠 圭介
土木課維持係主査	根本 諭

1.開 会

○事務局

只今より令和3年度第10回小高区地域協議会を開催いたします。本日の会議の成立要件につきまして、事務局より報告を申し上げます。

本日の欠席委員は、堀内 洋伯委員です。地域協議会委員15名中、14名の出席ということで、過半数を超えております。協議書10(2)により、本日の会議は成立しております。初めに、林会長からご挨拶をお願いいたします。

2.会長あいさつ

小高区地域協議会 林会長よりあいさつ

3.議 事

○事務局

議事の進行については、規定により、会長が会議の議長となります。林会長、よろしくお願いいたします。

(1) 議事録署名人の指名

○林会長

それでは、次第により議事を進めてまいります。

はじめに、会議録署名人の指名ですが、会議録署名人は、阿部 貞康委員、小林 友子 委員の2名にお願いします。

(2) 報告事項

報告事項①

南相馬市橋梁長寿命化修繕計画の改訂に係るパブリックコメント手続きの実施について

○林会長

それでは、報告事項①の「南相馬市橋梁長寿命化修繕計画の改訂に係るパブリックコメント手続きの実施について」を議題といたします。担当課より説明をお願いします。

土木課 資料1により説明

○林会長

それでは、只今の説明について意見又は質問があれば、お願いいたします。

○今村委員

資料１－２の４ページ（４）についてです。

表中に対象橋梁数の当初と改定後の計画が記載されていますが、小高区の対象橋梁数がどの程度あり、年次計画箇所はどこになるでしょうか。

○土木課維持係長

資料１－４に各区の対象橋梁の位置図をつけさせていただいております。鹿島区、原町区、小高区の順のため、資料１－４の３ページ目になります。

さらに、資料１－３の２４ページ目に橋梁の年次計画一覧表をつけております。この表の中で左から二番目に「橋梁コード」があり、アルファベットのＯ（オー）が小高区の対象橋梁、Ｋ（ケイ）が鹿島区、Ｈ（エイチ）が原町区を表しています。

小高区の年次計画数は２０箇所ございます。

表中の「区分」が重要度を表しており、Ａが最も重要度が高く、下に向かって重要度が下がっていき、重要度の高い橋梁から優先的な措置を行っていきます。

○今村委員

例えば、小高区で重要度の高い橋は、８番目の小屋木橋ということでしょうか。

○土木課維持係長

はい、そのとおりです。

定期点検によりまして、判定Ⅲという早期措置をするべき橋となっておりまして、この表でいいますと、令和６年に修繕する予定です。

また補足説明となりますが、令和３年度小高区では、甲子橋（きのえねはし）を発注しておりまして、年度繰越予定で修繕をしています。

○土木課維持担当課長

皆様には長らくお待たせをしております琵琶橋（びわばし）につきましては、今年度竣工を予定しております。

○林会長

資料１－３の１４ページに橋梁トリアージに入る条件等が記載されているかと思います。例えばグループＢの１日の交通量が概ね５００台と書かれていますが、これって数少なくないでしょうか。現状の交通量からみたらこんなに台数は少なくないです。浮舟文化会館前の県道１２０号線ですら、１日にダンプが５００台以上通っていますよ。多かった時で１日１０００台は通っているかと思います。そう考えると判定する条件が少し疑問に感じましたが、いかがでしょうか。

○土木課維持係長

今回、橋梁の点検というのが、国の制度で必ず５年に１度の定期点検がございまして、そこで判定を行います。

判定がⅠからⅣまであり、Ⅰが健全、Ⅱが軽微な損傷、Ⅲが早期措置の必要な橋梁、Ⅳが危険なため通行止めとなっており、判定Ⅳは現在のところございません。判定Ⅲは今回の年次計画に入っている６５橋となっております。判定Ⅱの予備軍の橋につきましても、５年に１度必ず定期点検を行っておりまして、経年劣化に伴って、判定Ⅲになる可能性もございまして、そこを注視しながら漏れのないよう計画に反映させながら修繕を行っていきたいと思います。

○小林委員

小高駅の近くの陸橋がありますよね。あちらの歩道部分の階段は橋梁には当たらないのでしょうか。

○土木課維持係

陸橋につきましては、階段も含めまして県道になりますので、福島県の管轄となります。県や国もそれぞれが同じように橋梁の長寿命化修繕計画を立てていきますので、内容を県に確認したいと思います。

○林会長

パブリックコメントの報告でいつも思うのが、「こうしたい」という曖昧な表現が多くて、現実的に「こうします」という言い方が少ないため、その点もう一步、明確にしていってほしい点と、パブリックコメントは一般の市民も見るとあるので、できる限り略語を使わず、きちんとした日本語を入れていただくとよろしいかと思います。若い方だと読めるかもしれませんが、高齢者になると読みづらくなってきてしまうかもしれませんので、その辺を考えていただけたらと思います。

○林会長

その他、委員の皆様から何かありますか。ないようですので、以上で報告事項を終わります。

4.その他

○林会長

次に4.「その他」に移ります。

その他

高校生による小高区での実践事業 成果発表

○林会長

それでは、その他の報告事項「高校生による小高区での実践事業 成果発表」について、担当課より説明をお願いします。

小高区地域振興課により説明

○林会長

他に何かございますか。なければ進行を事務局にお返しいたします。

5.閉 会

○事務局

本会議をもちまして、今年度予定しておりました全ての会議が終了となります。

なお、今年度で現委員の皆様の任期が満了となりますので、小高区役所長より、御礼の挨拶を申し上げます。

小高区役所長あいさつ

それでは、以上をもちまして、令和3年度第10回小高区地域協議会会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

令和3年度第10回小高区地域協議会会議録

会議録署名人 阿部貞康

会議録署名人 小林友子